

チャペル週報

最も大切なこととしてわたしがあなたがたに伝えたのは、わたしも受けたものです。すなわち、キリストが、聖書に書いてあるとおりわたしたちの罪のために死んだこと、葬られたこと、また、聖書に書いてあるとおり三日目に復活したこと、ケファに現れ、その後十二人に現れたことです。

(コリントの信徒への手紙一 15:35)



2009 4.13 ~ 4.17 No.2
関西学院宗教センター

☆チャペル・スケジュール☆

時間 10:35～11:05 場所 各学部チャペル

4月13日(月)	神 イーaster礼拝 水野 隆一(神学部教授) 経 舟木 讓(宗教主事) 人 讃美歌を歌おう① 広瀬 康夫(吉岡記念館事務室職員)
4月14日(火)	神 出会いの場 ～新入生のための交わりの会～ 文 アンдреas・ルスターホルツ(宗教主事) 社 建学の精神” Ruth M. Grubel(院長・社会学部教授) 法 音楽チャペル 混声合唱団エゴラド 経 関西学院グリークラブ 商 オリエンテーション 聖歌隊による讃美歌指導 教 チャペルオリエンテーション② 田淵 結(宗教主事) 総 Glee Club演奏・讃美 関西学院グリークラブ
4月15日(水)	神 西川 みちる(神4)、高橋 博厚(神4) 社 音楽チャペル 関西学院グリークラブ 法 Christian Morimoto Hermansen(宣教師) 経 聖歌隊による讃美歌指導 商 音楽チャペル 関西学院グリークラブ 人 嶺 重淑(宗教主事) 理 春学期開講礼拝「理工学部で何を学ぶべきかー大きな夢と希望をもって」 尾崎 幸洋(理工学部教授・学部長) 総 学部創設記念チャペル
4月16日(木)	神 岩野 祐介(神学部助教) 文 永田 雄次郎(文学部教授) 社 賛美歌に親しむー聖歌隊と共に 法 音楽チャペル 関西学院グリークラブ 経 宗教総部献血実行委員会 商 English Chapel Richard J. Stinson(宣教師) 総 李 政元(総合政策学部准教授)
4月17日(金)	院 樋口 進(宗教センター宗教主事) 神 平林 孝裕(神学部教授) 文 English Chapel Andreas Rusterholz(宗教主事) 経 舟木 讓(宗教主事) 人 讃美歌を歌おう② 広瀬 康夫(吉岡記念館事務室職員) 教 チャペルオリエンテーション② 田淵 結(宗教主事) 理 賛美歌をおぼえよう!

◇ランバス早天祈祷会 毎金曜日 午前8:20～8:40 於：ランバス記念礼拝堂(上ヶ原)

4月17日(金) 情報メディア教育センターのために 嶋崎 恒雄

◇総合政策学部早天祈祷会 毎木曜日 午前8:40～ 於：宗教主事室

不一致による一致 イースターをめぐる論争から

土 井 健 司

クリスマスは12月25日と定まっていますが、イースターは毎年異なる。分かりにくいのはいつの時代も同様で、たとえば古代のアレクサンドリア教会では、いつイースターを祝うのかを信徒に知らせる書簡を司教が著わしていた。

ところで、キリスト教の歴史のなかには「復活祭論争」と呼ばれるものがある。二世紀の後半、キリスト教の諸教会を巻き込んだ一大論争である。小アジアの教会は使徒ヨハネとフィリップスの伝統に立ってニサン（4月）の月の第14日にイースターを祝っていた。ところがローマなど他の教会はニサン（4月）の月の第14日直後の日曜日にイースターを祝っていた。曜日を問わず第14日とするのか、それとも日曜日とするのかである。

たとえば120年頃小アジアのポリュカルポスはスミリュナの司教としてローマを訪れたとき、ローマの司教アニケトゥスからニサン（4月）の月の第14日にイースターを祝うのを止めるよう求められるが、ポリュカルポスはヨハネの伝統をもとに断固として応じなかった。反対にポリュカルポスもアニケトゥスを説得できなかった。それでも両者は平和のうちに分かれたという。

さらにこの問題はローマの司教ソテルとヴィクトルの時代に噴出する。これが復活祭論争と呼ばれるものである。パレスティナ、ポントス、ガリアなどさまざまな地域で会議がもたれ、決議され、そのことを伝える書簡が各地に伝えられる。結局小アジアを除いて他の地域では日曜日にイースターを祝うことで一致した。それでも小アジアの教会は譲ることはなかった。ヴィクトルはかんに怒って、小アジアの教会を破門すると通告した。が、これは各地の教会から猛反対にあう。リヨンの司教エイレナイオスはヴィクトルを諫める書簡を残している。結局このときはそれぞれの地域の伝統を守ることを互いに認め合うことで平和と一致をみた。エイレナイオスによる次の言葉は印象的である。

「祝祭についての不一致は、信仰におけるわたしどもの一致を確かなものとするのです。」

それぞれが違いを認め合いつつ、一致することを述べたものである。無理な一致はキリスト教のスピリットにそぐわない。不一致における一致（ホモノイア）、その含蓄を今あらためて考えてみたい。

（神学部教授）

●第180回ランパス演奏会

「そよ風吹けば」～イギリスのバラードとイタリアの有節歌曲を中心に～

平井満美子／ソプラノ 佐野健二／リュート

と き：4月16日(木)午後5時開演

ところ：ランパス記念礼拝堂(西宮上ヶ原)

主 催：宗教センター

<入場無料>

●チャペル・オルガニスト募集

関西学院では毎年チャペル・オルガニストを募集しており、本年は4月25日(土)にオーディションを行います。採用されますと個人レッスン(有料)を受けることができ、チャペルの奏楽をはじめ、発表会、研修会、コンサートなどを通して、教会音楽を中心とした幅広い知識、技能を身に付けることができます。

応募方法：「募集要項」「応募用紙」を

西宮上ヶ原キャンパス 吉岡記念館事務室宗教センター

西宮聖和キャンパス事務室(1号館教育学部担当)

神戸三田キャンパス事務室(I号館キャンパス担当)

で受け取り、内容を記入した「応募用紙」はその事務室に提出してください。

☆「募集要項」「応募用紙」がダウンロードできます。

http://www.kwansei.ac.jp/c_christian/index.jsp

応募期間：4月1日(水)～24日(金)の事務室開室時間

お問い合わせ：吉岡記念館事務室宗教センター 0798-54-6081

●関西学院チャペル・オルガニスト スプリング・コンサート

各学部のチャペルで奏楽を担当している学生オルガニストが得意曲を披露します。

西宮上ヶ原キャンパス

と き：4月14日(火)、16日(木)12:50～13:20

ところ：ランパス記念礼拝堂

*募集説明会を4月15日(水)、17日(金)12:50～13:20

に同じくランパス記念礼拝堂で行います。

神戸三田キャンパス

と き：4月17日(金)12:50～13:20

ところ：ランパス記念礼拝堂

*コンサートの後、募集説明会を行います。

●ランパスチャペルアワーのお知らせ

学部の枠を超えて集まった学生主体のチャペルがランパスチャペルアワーです。

と き：4月21日(火)10:35～11:05

ところ：西宮上ヶ原キャンパス ランパス記念礼拝堂

テーマ：「僕が聞くキリスト教の視点を持つ音楽」

●大阪梅田キャンパスチャペル

4月17日(火)18:00～18:20

【メッセージ】アンドレアス・ルスターホルツ(宗教主事)